

平成 29 年度 日本学校ソーシャルワーク学会研修会 IN 札幌

スクールソーシャルワークの現在とこれから — 今、期待されるスクールソーシャルワーク —

日 時：平成 30 年 3 月 3 日（土）10 時 00 分～16 時 30 分

会 場：北星学園大学 A 館 A501 教室（定員：50 名）

札幌市厚別区大谷地西 2 丁目 3-1
地下鉄・東西線「大谷地」駅・1 番出口より徒歩 5 分

参加者：日本学校ソーシャルワーク学会学会員、スクールソーシャルワーク関係者
教員、社会福祉士、精神保健福祉士、研究者、教育・福祉関係者、学生

内 容：講演・講義・演習（裏面のとおり）

参加費：会員・学生 500 円、非会員 1000 円

主 催：日本学校ソーシャルワーク学会北海道ブロック
日本学校ソーシャルワーク学会研修委員会

後 援：北海道教育委員会（予定）
札幌市教育委員会（予定）

会場までのアクセス



※当日は大学生協や食堂がお休みとなっております。
また大学近辺にコンビニエンスストアなどありませんので、昼食は各自ご持参頂きますようお願い致します。

<午前の部：10：00～12：00> *受付は9：30～

1. 講演

講演①：いま、スクールソーシャルワーカーに求められている役割と期待
～兵庫県・大阪のSSWの活動実態から～

講師：大塚美和子（日本学校ソーシャルワーク学会理事）

講演②：スクールソーシャルワーカーと教員の協働に向けて
～京都・東海地方のSSWの活動実態から～

講師：佐々木千里（日本学校ソーシャルワーク学会理事）

2. 情報交流：北海道におけるSSWの状況について

話題提供者：北海道の現状 横山登志子（北海道SSWスーパーバイザー）
：札幌市の現状 高野 和美（札幌市SSW）

<午後の部：13：00～16：30>

1. 講義

テーマ：ジェネラリスト・ソーシャルワークをふまえた学校ソーシャルワーク
～学校が地域のプラットフォームとなるために～

講師：大塚美和子（日本学校ソーシャルワーク学会理事）

2. 演習〈グループワーク〉

テーマ：包括的アセスメントからはじまる支援のデザイン
～ジェネラリスト・ソーシャルワークをふまえて～

講師：佐々木千里（日本学校ソーシャルワーク学会理事）

*研修会の終了後、懇親会を開催します。

（18:00ころから札幌駅付近にて、会費4000円程度を予定）

講師紹介

大塚美和子（日本学校ソーシャルワーク学会 研修委員会担当理事 社会福祉士）

大阪府教育委員会チーフスクールソーシャルワーカー、宝塚市・箕面市・豊中市・西宮市・猪名川町
教育委員会ソーシャルワーカー・スーパーバイザー、社会福祉学博士

著書「学級崩壊とスクールソーシャルワークー親と教師への調査に基づく実践モデル」ほか

佐々木千里（日本学校ソーシャルワーク学会 研修委員会担当理事 社会福祉士）

京都府・京都市・静岡県・寝屋川市・枚方市・可児市スクールソーシャルワーカー・スーパーバイザー、
元公立中学校教師、名古屋市立大学特任教授

著書『子どもへの気づきがつなぐチーム学校』『子どもが笑顔になるスクールソーシャルワーク』ほか

申し込み方法

EメールかFAXにて参加をお申込みください

返信〆切：2月 24日（金）

1. Emailでの申し込み

- ・アドレスは、sswhokkaido@gmail.com(北海道ブロック 運営委員会)
- ・タイトルは、「北海道SSW研修会の申込み」としてください。
- ・メール本文に次の内容を記載して送信してください。下記のFAX用フォームを添付していただいてもかまいません。

- ①氏名 ②所属 ③参加種別(学会員・学会員以外・学生) ④電話番号 ⑤メールアドレス
⑥参加形態(午前・午後 午前のみ 午後のみ) ⑦懇親会の参加

2. FAXでの申し込み

- ・以下のフォームをご利用ください。
- ・宛 先： 北海道医療大学 福間研究室 (FAX番号 0133-23-3242)
- ・問い合わせ： 北海道医療大学 看護福祉学部 福間 麻紀
Tel 0133-23-1211 (内3611) / 直通Tel・Fax 0133-23-3242

※お問い合わせは、電話が繋がらない場合はメールかFAXでお願いします。折り返しご連絡させていただきます。

日本学校ソーシャルワーク学会研修会 IN 札幌		FAX申込用紙
①所 属		
②氏 名		
③参加形態 (○をつけてください)	・学会員 ・学会員以外 ・学生	
④電話番号		
⑤メールアドレス		
⑥参加種別 (○をつけてください)	・午前・午後とも ・午前のみ ・午後のみ	
⑦懇親会 (○をつけてください)	・出席 ・欠席	